

一般研究発表 | 5月20日(土) | ①10:00-12:00, ②13:00-13:40

* []内は司会者

* 発表25分/質疑15分を目安とする。

時間 \ 会場	第1会場: 1201	第2会場: 1202	第3会場: 1207	第4会場: 1208	第5会場: 1209	第6会場: 1301	第7会場: 1302	第8会場: 1303	第9会場: 1304	第10会場: 1305
10:00-10:40	アリストテレスにおける幾何学的可能態	視線の哲学	エックハルトは悪をどのように考えたのか——悪の原因としての無と創造	ヘーゲル『精神現象学』の体系的位置付けをめぐる問題	キルケゴールにおけるヒューマニズムの問題	「恥を知れ」とはいかなる非難か	デリダにおける「超越論的暴力」	デカルトにおけるEgoの問題と存在論の無	思考の生成——ホワイトヘッドの哲学における命題概念を中心として	ハイデガー『ソビステース』講義におけるプラトン解釈と存在への問い
	岩田 直也 [河谷 淳]	柴田 健志 [久米 暁]	山崎 達也 [加藤 和哉]	飯泉 佑介 [長島 隆]	須藤 孝也 [貫 成人]	中村 信隆 [蔵田 伸雄]	鈴木 康則 [村上 靖彦]	今井 悠介 [津崎 良典]	佐藤 陽祐 [森田 邦久]	上田 圭委子 [森 一郎]
10:40-11:20	アリストテレスは『デ・アニマ』の感覚論においてどのように先行見解を乗り越えたのか——資料形相論に基づく感覚の定義と可能態・現実態に基づく同化理論の関係	「同一性」の諸相——不可識別者同一の原理をめぐる	中世アリストテレス主義における二種類の「神的摂理」	計算としての論理学と「反省」の関係——ヘーゲル『大論理学』における判断・推論に即して	「源泉探求」から「哲学」へ——初期ニーチェの文献学と哲学についての一考察	格差原理の簡単な模型	後期デリダにおけるハイデガーの遺産相続(4)——『死を与える』と責任、贈与	スピノザの身体論——『エチカ』における「個体」と「形相」の概念を中心に	関係項の同一性はいかにして保たれるのか——ジェイムズ哲学における「ミラー・ボードの反論」の位置づけ	初期ハイデガーにおける真理論の端緒
	太田 稔 [河谷 淳]	横路 佳幸 [一ノ瀬 正樹]	高橋 厚 [加藤 和哉]	岡崎 秀二郎 [長島 隆]	東谷 優希 [貫 成人]	鈴木 岳 [蔵田 伸雄]	大江 倫子 [村上 靖彦]	秋保 亘 [津崎 良典]	大塚 諒 [森田 邦久]	田村 未希 [森 一郎]
11:20-12:00	アリストテレスにおける経験と第一原理	Exemplification and Resemblance	個体化の一元的な原理の多様性と二元的な原理の一様性——トマス・アクィナスとボナヴェントゥラ	J.F.フリースにおける哲学的認識の位置づけ	脱中心化を通じた自律の達成——自律喪失と意味喪失についてのアドルノのテーゼを接続する試み	「傷つきやすさ」と痛みを経験	ジャコブ・ロゴザンスキにおける悪の問題——錯覚、憎しみ、反真理	ライブニッツは身体をどのように捉えていたのか——初期の医学・生理学草稿から	習慣的意味仮説による概念プラグマティズム擁護の試み	ハイデガーにおける死と共同存在——「死へと関わる存在」から「死すべき者たち」へ
	酒井 健太郎 [土橋 茂樹]	マリク ルーク [一ノ瀬 正樹]	石田 隆太 [周藤 多紀]	太田 匡洋 [湯浅 正彦]	守 博紀 [古賀 徹]	中澤 武 [森下 直貴]	本間 義啓 [中 真生]	寺嶋 雅彦 [池田 真治]	加藤 隆文 [加地 大介]	廣田 智子 [佐々木 一也]
13:00-13:40	アリストテレス『弁論術』における一般化された問答法	知と真なる思わく——プラトン『テアイテトス』201a-cを中心に	ファーラービーの倫理思想	存在に関するバウムガルテンのテーゼ——内的全面的規定としての現実存在	ヘルクソンにおけるテクスト解釈学	毎日性の思考を書き留めることで、哲学的基盤を創る	ピエール・アドPierre Hadotにおける自然哲学の綱要	パークリと証言	後期ウィトゲンシュタインにおける心の意義	マックス・シェラーの現象学における感情の共同志向性について
	高橋 祥吾 [土橋 茂樹]	福田 宗太郎 [荻 原理]	ムフタルアブドゥラフマン	佐藤 恒徳 [湯浅 正彦]	長谷川 暁人 [村上 靖彦]	樋口 健夫 [森下 直貴]	林 洋輔 [中 真生]	野村 智清 [戸田 剛文]	谷口 力 [金杉 武司]	横山 陸 [佐々木 一也]

公募ワークショップ | 5月19日(金), 21日(日)

タイトル	クワイン以後のメタ存在論	戦後再考——加藤典洋『戦後入門』を手がかりに	政治哲学と人文主義の伝統——初期近代における〈歴史哲学〉再考	社会脳と他者の心問題	信頼関係はいかにして構築されるか?——経営学、医療、政治学を中心とした学際的探究の試み
登壇者	倉田 剛・秋葉 剛史・小山 虎・藤川 直也	森 一郎・加藤 典洋・寺田 俊郎・石川 求	上野 大樹・木村 俊道・小谷 英生	田中 見太郎・諸富 隆・日高 茂暢	稲岡 大志・菅原 裕輝・杉本 俊介・西山 真司
日時	5月19日(金) 18:00-20:40	5月21日(日) 9:30-12:00	5月21日(日) 9:30-12:00	5月21日(日) 9:30-12:00	5月21日(日) 9:30-12:00
会場	マーキュリータワー 7階 会議室	第1会場: 1201	第2会場: 1202	第6会場: 1301	第9会場: 1304